



Narashino International Association

# NIA SQUARE ナショナルスクエア

## 第12号

1990年12月1日発行

（編集）

習志野市国際交流協会

### 特 集

### 中東の国々の人と生活

国際交流最前線

Raura S. Tollroth さん

街 か ど 便 り

遠くて近いスリランカ

交 流 Pin·up

市内高校の国際交流

コ ラ ム

新・東西南北見聞録

### 会 員 紹 介

こんにちは、コ・ン・ニ・チ・ワ

N.I.A. 活動報告

英語キャンプ/青少年部会設立準備会/産業まつり

N.I.A. Information

Take a walk in Narashino.

Let'sチャレンジ

ザ・英文クロスワード パズル

## 特 集 中東の国々の人と生活

8月2日のイラク軍によるクウェート侵攻は、世界の政治・経済はもとより、私たちの日常生活の中に、さまざまな形で影響を及ぼしあげています。

「世界の火薬庫」として毎日報道される湾岸

地域。そこでは、どのような人々が、どのような日々を暮らしているのか。アラブ世界の理解に少しでも近づくために、今回は、現地で生活をしたことがある2人の方々の体験談をご紹介いたします。

### 月と星の似合う国——サウジアラビア

☆ 戸 倉

つとむ  
努 ☆

風の穏やかな日の夕刻、リヤド郊外の土漠へ星を見に出かけます。地平線まで荒涼と広がる土漠に巨大な夕日が沈み、やがて空の主役は眩しいほどに明るい月と無数の星々に取って代わります。真っ暗闇の中、地面に広げたカーペットの上に寝転んで星空を見つめているうちに辺りは静寂に包まれ、まるで星空に吸い込まれるような気分に浸ることができます。条件の良い日には、人工衛星の微かな光さえ目で追うことができるのです。

サウジアラビア・リヤド日本人学校教諭として赴任してからおよそ一年半。イスラム文化圏の中でもとくに宗教戒律を厳格に守り続けるサウジでの生活は、戸惑いを感じさせる一方で新鮮な感動を与えてくれましたが、最大の感動はこの星空との付き合いでした。

日没後の屋外での人々の活動に興味を持ったのは、ちょうどイスラムの断食月（ラマダン）のさなかに着任したせいかもしれません。この期間中、サウジのイスラム教徒は日中は一切の飲食・喫煙を断ち、日没後の祈りを終えてから本格的



●旧市街のリヤド城からウォータータワーを臨む

に活動を始めます。夜8時半を過ぎるころ、昼間は人影も疎らだった繁華街にたくさんの人々が集まり始め、食事や買い物を楽しみ、道路も大変混雑します。空き地ではサッカーに興じる子どもや若者達、その脇ではカーペットを敷いてお茶をする家族連れ。時計の針が翌日を指しても、その賑わいは衰えません。やがて夜明けの祈りを終える頃、彼等は眠りにつきます。初めのうちは老若男女が土漠で深夜までお茶を飲んだり遊んだりしている姿にはただ驚くばかりでしたが、それなりの理由があることを徐々に理解できるようになりました。

最も暑い時期で日中の最高気温はおよそ50度。極端に乾燥した空気は、かいた

ばかりの汗をあつという間に蒸発させてしまうので、日本の夏のようなうとうしさは感じません。それでも炎天下では5分間立っているだけで頭がクラクラする程ですから、サウジの人々が日没後の凌ぎやすくなった土漠で思い思いに時を過ごすのはとても自然なことなのです。

ところで、ラマダンとはサウジアラビアで公式に使用されているヒジュラ暦で第9月を指します。月の満ち欠けを基準にする太陰暦ですから、新月から次の新月までの29日から30日がひと月にあたります。季節感と日付とが毎年ほぼ一致する西暦に比べると年間で約11日短くなるため、年が経つにつれて様々な気候条件の土地に住む世界中のイスラム教徒に、いろいろな気候のときに過酷な断食を行うラマダン月が公平に巡ってくるようになっているわけです。

また第12月、一生に一度のマッカ（メ



●沙漠を悠然と進むラクダ



●石には化石が多く、遠くの木々は、ワジ（雨の時だけ流れる川）に沿って生えている

ツカ）巡礼は、異教徒立ち入り禁止の二大聖地・マッカとメディナに集う世界中のイスラム教徒が数日間に亘り『走りの行』や『石投げの行』などの苦行を行うことを通じて『ハッジ』の称号を得るという、精神的・肉体的に大変な消耗が要求されるものです。これもラマダン同様いろいろな季節に巡ってくるという点で、とくに農業に従事している信徒には大変

都合の良い仕組みになっています。

しかしその一方では、国際社会の中で産業統計の比較などをすると、ヒジュラ暦のみを公式に使用することによる不便さが全くなかったわけではありません。

国内で石油が発見されてからの50年余



●浅瀬でたくさんとれる貝を、その場でバーベキュー（アラビア湾で同僚の家族と）  
りで、サウジアラビアは急速に近代国家へと発展してきました。近年では石油ばかりでなく農業にも力を注ぎ、小麦は輸

出できるほどまでに生産量が増えていました。今後はこうした国内の急速な発展とイスラム社会の盟主として伝統保持に努める立場とをどう調和させていくかが課題になっていくことでしょう。

8月2日のイラク軍によるクウェート侵攻直後、リヤドの空には軍用機が飛び交い、緊張感が高まっています。一日も早く今回の問題が解決し、美しい月と星に満ちた平和な空が取り戻されることを願って止みません。

〈筆者〉戸倉 務さん

昭和34年10月生まれ。江戸川区の小学校で6年間教壇に立った後、昨年4月から、リヤド日本人学校に赴任。政治情勢によって本年8月帰国。

たい1日800円～1,000円位の収入だそうです。「サムーン」、「クブス」とよばれる原価30円のパンは、政府が20円負担し、全ての人々が10円で買えるようになっていました。

季節の野菜、果物、他の輸入品はほとんどがヨルダン、トルコ、東欧諸国からトラックで輸送されるのだそうです。週一度近くの店に降ろされる卵は1人30個、牛乳は空瓶と交換、冷凍鶏肉(1羽分)は1人2個、バターは半ポンド等々、配給制と同じなので何軒もの店を廻って買ひだめしたものでした。

店は午後1時～4時頃まで閉店し、昼食や昼寝をします。夕方気温が下がり涼しくなると人々は町や公園に出かけたり、子ども達は道路に出てサッカーをしていました。そして、10時頃にゆっくり食事をとるのだそうです。人口1700万人以上の75%を占めるアラブ人は、人種、民族的に複雑で見分けがつきません。そして、15%のクルド人、10%のトルコ人、その他の人々で構成され、言葉はアラビア語が公用語、他にクルド語と英語が主に話



●砂漠の中の工事現場  
も小さいものばかりでした。

子ども達は、一時、元ミッションスク

ールの小学校に入り、翌年1月には徐々に増える外国人のために中学校の一部を開校したインターナショナルスクールに移りました。ここでは勿論英語の授業と、国語としてアラビア語がありました。当時、イラクでは校舎が全く足らず、午前と午後の2部制で1週間交替で登校しました。教育費は無料ですが、政府が高校の成績の順位によって大学進学、専攻を指定することを嫌がり、裕福な家庭では子弟を海外に留学させる人が多いと聞きました。人々の生活はかなり貧富の差が大きく、上流階級の女性はほとんど外出せず、外での用事や市場の買い物も男性が担当のようでした。市場には黒いチャドルの中に小さい子どもを抱き、野菜や果物を売る一般庶民の女性の姿を多く見かけました。小さな男の子達は家計の助けのため、10円～50円位で買い物する人の荷物持ちや、公園の駐車場で洗車のアルバイトをしていました。労働者はだい

**YAMATAKE**

**山武エンジニアリング株式会社  
千葉支店**

支店長 森 久 能

〒299-01 千葉県市原市姉崎海岸108  
TEL: (0436) 61-5151 (代)  
FAX: (0436) 62-5681

千葉県市町村共済組合特約店  
SONY & ビデオ・オーディオ専門店

株式会社 **千葉オーディオ・センター**

千葉市問屋町1-55  
TEL 0472(43)4123(代表)  
FAX 0472(48)0169

されていました。宗教はイスラム教が人口の95%、キリスト教が5%で、イスラム教徒のうちシーア派が60%、スンニ派が35%です。現サダムフセイン大統領は



●羊料理の「クージー」

スンニ派で、大統領率いるバース党は、大きな権力を持って共和制の政治を行っています。

イラクでは飲酒が許されていますので近隣の禁酒国からは、お金持ちが金曜日

にお酒を飲みにやって来ます。砂漠の中を走る道路沿いには大きな事故車がよくみられます。

イスラム教徒が行うべき5行（信仰の自由、礼拝、断食、喜捨、巡礼）のうち大きな行事は第9番目の月に行う一ヶ月間の断食（ラマダン）そして12月10日のメッカ（マッカ）への巡礼です。世界中のイスラム教徒がこのイスラム暦の12月10日をめざして大移動をします。メッカ巡礼が終ると、イスラム暦の新年です。有名な羊の料理、「クージー」は祝い事に必ず出されるもので大きな皿に丸ごとのグリルした羊と味のついたライスが盛られ、肉は手でむしりとて食べていました。メソポタミア文明発祥の地とはいえ、

石の遺跡のエジプトと違い、日干しレンガの文化は長い年月に風化が激しくとても残念に思いました。砂漠の中の遺跡の廻りはもとより町中ですら写真を自由に写すことに制限があったようです。隣国イランでは革命によるパーレビ王朝の崩壊、そしてホメイニ体制の確立が進んでいましたが、1980年のイラン、イラク戦争の始まる前の平和な一年半のイラク滞在は私達にとってとてもよい思い出でした。



〈筆者〉 大木 嘉子さん  
1968年から1982年までの間、イラク、ブルネイ、マレーシアなどの4カ国で生活。市内谷津在住の主婦。N.I.A.会員

かつて、10世紀近い繁栄を保ち続けた水の都・ヴェネツィア共和国の、絶賛評価された二重の情報網による老練な外交手腕と商才が思い浮かんできます。

石油による繁栄から、近隣の国々やアジアからの外国人労働者や難民が増え続けているそうです。日本でも登録した外国人は100万人近くになった、と発表され、欧米なみに近づいています。成田からの電車内には、日本人にとり心理的に最も遠い存在の国＜中東＞からの人々の姿が目立つようになりました。そこで、外国人にも住みやすい環境作りが必要になってきています。まずは、異文化を理解することから始めてみませんか！

宇井由美子（本誌編集委員）

Those who have spent their lives with families in Arab countries reported to the N.I.A. Square about various aspects of the cultures they have shared with. These reports must greatly help us to understand correctly Arab countries. We are also sure you will enjoy reading these special reports written by Mr. Tsutom Togura who lived for one and a half years as a teacher of Riyadh Japanese School in Saudi Arabia, Ms. Yoshiko Oki who has been with her three children in Al Bassrah of Iraq, and Ms. Yumiko Ue who has lived abroad for many years and has actively been contributing to promote international understanding and friendship as a member of N.I.A.

## 灼熱の砂漠の国々を知る

この春から始まった公民館の成人講座「今、世界は…」に取材を兼ねて参加。中東の国々とソ連の生活や文化と宗教、民族と歴史の流れなどを学び、「ホメイニ後のイラン」「パレスチナ情勢」のあたりから8月の異変を予測。時局をよむことを丸ごと体験したわけです。その上、エジプトやイラク、ヨルダン、イランに在住していた方々と知りあうことができ、毎回、生々しい話と緊張感にあふれた講座でした。又、私の家族が頻繁に中東を訪れていた時の話と合わせて、灼熱の砂漠での暮らしぶりなどを集めてみました。

シロッコ・ハムシーン・アルバイーンなどと呼ばれる50日近い春の嵐の季節には歩行困難な程で、夏季には直射日光のもとで50~70°Cにもなり、この苛烈な風土に今も遊牧の民・ベドウィンが散在し暮らしているとのこと。1~2月の冬季、気温が40°C以下になり、砂漠からサソリの姿が消えると、菓子とジュースのピクニックキャンプや化石拾いが一般の人々

の最大の娯楽とか。人口の半数近くが家のない生活困窮者の反面、金持は一戸建ての豪邸に住み、ヨーロッパで鷹狩に興じたり、紅海周辺へ旅行するなど西欧文化に憧れているようです。貧しい人々のためのモスク建設がブームになってますが、住居を求めて墓地に暮らす集団も多く、死の町と呼ばれているとのこと。

砂漠の国の水は血の一滴にも値し、海水を淡水化する草形の塔の林立は象徴的。上水道は無く、給水車で屋上タンクに運ばれている情景は、水の富豊な日本の人々にとり想像もできないのでは…！

イスラムの戒律は、国により差があり、飲酒を許し、チャドルの代わりにカラフルなスカーフが目立ち始め、男女が腕を組んで歩くこともできる所があるとの由。富める者が貧しい者へ恵みを与えるザカートの故に国民は勤勉とはいはず、とても話好きで親切すぎる程。国際ネットワーク作りに長じており、機能的で、お金のことになると大変身する商売上手です。

習志野ふる里産品販売店

にんじんせんべい

製造発売元 司園

習志野市実利町4-974  
TEL 0474(75)1354  
FAX 0474(73)3515

救急指定・労災指定

医療法人 津田沼中央病院

診療科目／外科・内科・小児科・脳神経外科・整形外科・皮膚科  
人間ドック（1泊2日コース・半日コース）

特診…泌尿器科（毎週水）

診療時間／平日 午前9:00~午後1:00 午後2:00~7:00

土曜 午前9:00~午後1:00

休診日 日曜日・祭日（但し、急患は除く）

〒275 習志野市谷津1丁目9番17号  
☎0474(76)5111(代)

※JR津田沼駅歩7分  
京成津田沼駅歩8分



『——世界には様々な国の人々がいるけれども、皆同じ地球に住む人間同士。文化の違いやことばの壁を越えて、互いにかかわりあっていくことが必要なのです。』—— 10月19日(金)、当協会の「ボランティア通訳研修会」が行われ、千葉県の国際交流員として活躍している Raura S. Tollroth さんに英語で講演をしていただきました。国際経済を学んだ立場から、変動する世界における日米関係、そしてボランティア通訳としての役割や通訳する上での留意点など、ご自分の体験したエピソードを交えて語ってくださいました。

当日は、N.I.A.ボランティア通訳に登録されている中から28名が参加し、講演を聴いたあとは、Raura さんを囲んでクッキー や チョコレートでティーパーティー。英語での自己紹介も堂々としたもので、会話も弾んでいました。今回は、Raura さんの講演内容を原文でご紹介します。



## U.S./Japan Relations in a Changing World System

Today I would like to talk about why it is so important to deepen mutual understanding between different nations.

I spent two days of last week in Tokyo at an international roundtable where scholars and government officials from around the world discussed the recent transformations of the world system. Everyone was in consensus about one thing, that last year was the mark of the end of an era not only for Japan but for the whole world. Last year along with the opening of the Heisei Era we saw several dramatic changes occurring throughout the world. We saw the symbolic end of the Cold War as the Berlin Wall fell and the actual end as East/West relations between the Communist bloc and the free world have drastically improved. The amount of world trade is becoming much greater and foreign investment is rising. We have seen a decline in the American economy as the strength of her allies has grown. The U. S. has become the world's greatest debtor and Japan has risen to be the world's largest creditor. Ironically, the goal that the U. S. has been working towards since the end of World War II, a strong Western Europe and a strong Japan, is the very thing that is hurting the U. S. economy. U. S. companies are losing their competitiveness. The economies of the world are becoming ever more interdependent. The U. S. can no longer stand alone.

The old structure of the world has become outdated. According to the old structure we saw the First World countries and the Second World countries pitted against each other in an ideological war. The Third World was left in the periphery to be exploited by the First and Second World as necessary. In response to the events of 1989 the Second world is merging with the First World. This will bring about renewed prosperity for these countries. The growing Third World, however, which contains the majority of the world's population and a small proportion of the world's wealth, stands to gain nothing from the bargain. It may even lose because foreign aid will be diverted away

from the countries of the South to Eastern Europe.

Therefore, it is important for the developed countries to work together to assure that the South is not totally segregated. This leads us to the importance of the U.S./Japan relationship. As the leaders of the free world Japan and America must work together to tackle the problems of Eastern European integration and of Third World development. Therefore the U. S. and Japan must build a closer relationship.

The two countries themselves each have much to gain from a closer alliance. For Japan an economic alliance with the United States will mean fewer competitors and it will assure the U. S. market will remain open to Japanese goods. U. S. also has a lot to offer Japan. Although it may be weak in organizational skills, the scientific base in the U. S. is still very strong, and alliance with the U. S. will make military build-up unnecessary.

From the U. S. side, economic cooperation with Japan will allow Americans to continue to do well in a competitive new world. America is dependent on Japan's financial resources. The American's may have to swallow their pride, but they will do this if it means continued prosperity.



If both sides stand so much to gain by cooperation why do we see so much conflict? Let's take a look at the current condition of U.S./Japan relations. Even though their economies are closely intertwined, the two countries continue to make economic policy independently. Moreover, instead of consulting with the other, they criticize. According to a New York Times article from last year the number of Americans who view Japan as an enemy is increasing. As the East/West relations are improving, West/West relations seem to be worsening. When the U.S. and the Soviet Union became more friendly, the Americans no longer worried so much about national security. Suddenly, they noticed the condition of their economy and needed to find someone to blame—Japan became the scapegoat.

Japan's economic power is not endangering the U.S.'s national security, and official government relations are fairly good. American consumers are not boycotting Japanese goods but continue to import more and more. If we look at this evidence we do not have anything to worry about, but if we look at the bad public opinion against Japan in the United States today there is cause for alarm. In the American

### Raura S. Tollroth さんのプロフィール

千葉県の姉妹県州、アメリカのウィスコンシン州出身。今年の8月1日から、JETプログラムのCIRとして、県の文化国際課に席を置き「Crossroads Chiba」の編集を含め国際化の推進に貢献している。

高校生の時に松戸市内でホームステイ、そして大学時代には上智大学に一年間留学し、国際関係経済論を学んだ経験もあり、来日は今回で3度目。日本語も達者なSmart Lady。



## 津田沼駅前 総合住宅展示場

毎週日曜日住宅金融公庫相談会実施  
J R 津田沼駅南口前

センターハウス (74)1792

### 随時学校見学実施中

学校法人 三 横 学 園

専門学校 千葉スクール・オブ・ビジネス

コンピュータ専門学校 ☎0474(51)6481

専門学校 千葉薬事専門学校

薬学系専門学校 ☎0474(51)4611

Congress it appears politically beneficial to criticize Japan. Trade protection is a popular topic, big business and labor alike are calling for protection. The trade friction is eating away at the base of the free world.

But as we saw earlier, with the opening of a new era there are much more serious problems in the world than trade frictions. Japan and U. S. will have to work together to wrestle with the problems of economic development and European integration. But in their current state how is this possible?

First of all we must discover the basic causes of the conflict. There are many opinions today as to what is the cause of the friction. If we look at it from the American side, some of Japan's business practices, such as the distribution system, and trade barriers which make it difficult for Americans to export to Japan stand out. Also many

Americans are insulted by the excessive Japanese foreign investment in America.

If we look at the conflict from the Japan side still more causes come to light. First of all, the U.S. double deficits. Japan is partly a cause of the trade deficit, but they really have no relation to the U.S. budget deficit. Secondly, America has

unfair trade practices as well as Japan. Finally, according to Ishihara Shintaro, one of the authors of Japan Can Say No, claims that white racial supremacy is main cause of the problems.

According to sociologists and linguistics from both countries, the frictions lie in the fact that the languages, cultures and customs are so different. We can not deny the arguments for either side. But if we look at the opinions of both sides I think we can come to one important conclusion: there are problems in both sides.

This is something that became very clear to me while I spent my year in Japan as a student. I travelled many places, learned many interesting things from my professors at Sophia University, I taught English to some fun students and I met many wonderful people. Also a really kind family opened their home to me.

The most important things I learned that year were outside of school. From those experiences I would like to share two things with you.

The first thing was that there is more than one way of doing things, and that my way of doing things was not always the best. The second thing I learned in much the same way after talking with people, working together with others and living with my host family. This lesson was that where ever someone is from, America or Japan, people are pretty much the same. Customs, ways of doing things and systems are different, but the people of the world are really not so different. We are all human. We all need food and shelter. We all need to feel loved and accepted. We all need to feel like we have meaning in our lives. Moreover, even if our way of expressing ourselves is different, the feelings we have deep down in our hearts are really not so different.

If we begin to look at people from this point of view, we can look past the surface differences and see the much more important similarities. The people of the world are from various nations, but we are all citizens of the same globe.

### ●ボランティア通訳・翻訳登録者募集!! ●

習志野市国際交流協会では、ボランティアで通訳や翻訳をお手伝いしてくださる方々を募っています。幕張メッセでの国際会議等が増えるにつれ、その需要も高まっています。日常会話ができる程度、あるいは、

### ☆JET プログラム(Japan Exchange and Teaching Program)☆

『語学指導等を行う外国青年招致事業』

地方公共団体等が、外国青年を招いて、日本における外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流の推進、諸外国との相互理解の促進を目的として実施されている事業。

①CIR (Coordinator for International Relations)

国際交流員。地方公共団体等において、国際交流活動に従事する。

②AET (Assistant English Teacher)

英語指導助手。中学校及び高等学校等において、語学指導に従事する。

More Americans and Japanese need to take this view. The key to this is communication and mixing with different cultures. Not everyone has the language skills that you have, but everyone has the need to mix with other peoples who speak other languages. You are very important to facilitate this communication.

I have some recommendations for interpreting from Japanese into a Western language. Of course we all know there are several differences between the Japanese and English language coming out of differences in culture. These differences may lead to misunderstanding if not handled properly. A Japanese person may think the English speaker is immature because they are so direct and that they have not polished their communication skills. An English speaker may think that a Japanese person is trying to be evasive or that they do not know how to do business. To avoid misunderstanding and frustration please think about the following recommendations when you are interpreting.

When interpreting from Japanese into a Western language, please  
—avoid literal translations of material that is vague or poorly organized. Find out what the person you are interpreting for is trying to say, and present his/her message as clearly and concisely as possible.

—get to the point as soon as possible, adding the reason afterwards if necessary.

—use polite language in moderation. In many instances it is best to simplify or completely eliminate greetings or preliminaries that have little to do with the business at hand.

—avoid translating overly solicitous remarks, especially those aimed at adults.

Through your English language skills you have a lot to offer to the cause of improving U.S./Japan relations and Japan's relations with many countries of the world. You have a big role in promoting mutual understanding between the countries of the world. Which is a big step in promoting Japan's future cooperation in global issues. Japan and the U.S. need to build a closer relationship through seeing that even though they do things differently that they are really not so different. If both sides begin to hold that viewpoint, we can see the realization of true interdependence. Thank you.

『県内で活動している様々な国際交流団体が、県を中心としてもっと互いに情報交換ができるようにと思っています。それから、帰国子女の特徴や能力をさらに伸ばし、将来の国際交流に役立てるため、何か手助けできたら……』と、目を輝かせながらその意欲を語ってくださった Raura さん。ますますのご活躍を期待しています！



私が私になるカード。

### 赤いカード会員募集中

■赤いカードは今日おつくりします。

- 赤いカードのつくり方は、とてもカンタンです。
- 免許証、保険証、学生証などを持って、  
7F「赤いカードセンター」へおこしください。
- ショッピングしながらでも、カードだけでも、  
今日おつくりいたします。

\*当社規定により、カードをおつくりできない場合もございます。

■赤いカードは今日から使えます。

- へんりでお得な回払い(手数料なし)
- ご予算に合わせた月づきのお支払い。
- お支払い中でも、カードでお買物ができます。
- 冬・夏ボーナス2回払いは2,000円からご利用頂けます。



MITSUI

### 吉野商事株式会社

三井物産石油株式会社特約店  
大正海上火災保険株式会社代理店

本社 千葉県習志野市津田沼6-7-3

〒275 千葉県習志野市津田沼1-3-1 ☎0474(79)0101

津田沼 ☎0474(52)2200

大久保店 ☎0474(73)3238



丸井津田沼店

〒275 千葉県習志野市津田沼1-3-1 ☎0474(79)0101

# 街かど便り／遠くて近いスリランカ／川上 勉 (N.I.A.会員)

偶然に出会った外国の青年との交流。その人を知り、その人の国を知る。そして、自分自身を知つてもらい、わが国を知つてもらう。輪が広がり大きくなる。そんな交流の実践者、川上さんからの寄稿をご紹介します。

「こんにちは。今日、私の奥さんは風邪をひいたので来られません。よろしく言っていました。」仕事の合間をぬつて遊びに来た Mr. シンハの第一声です。

「自分の Wife をいう時は“家内一 Kanai”といった方が正しいよ」と笑いながら話しました。

私の拙文「スリランカ・レストランの開店」が本年3月、タウン誌にとりあげられました。今年の初め偶然に出会ったスリランカの青年が、予定通り東習志野に「ラージャ・シンハ」を開店してから半年たちました。私は時々食事に行き、家族で行き来しています。国際結婚の若いオーナー夫妻が、約30種の香辛料を使って独特な風味のスリランカ料理を作り、日本の人々に喜んでもらえるように味作り、雰囲気作りに腐心している様子がうかがえます。

私と Mr. シンハは、次第に胸襟を開いて、話し合えるようになりましたが、彼の真摯な態度にいつも感じ入っています。

「日本語はむずかしいと思います。新しい言葉を聞いた時は、紙に書いて壁に貼り、繰返し練習して、憶るようにしています。特に漢字はもっと勉強しなけ

ればなりません。

スリランカは、今、国内と国外で二つの戦争をしています。私は一生懸命働いて、戦争で親を失った子どもたちに、食物を送つてあげたい」と Mr. シンハは話してくれました。自己主張のはっきりしている外国人にくらべて、日本人は集団の中に閉じこもりがちで、外国人とのつきあいに消極的です。私は、日常生活レベルでの国際交流は「どれだけ関心があるか」「どれだけ行動するか」にかかっており、それからおたがいの理解が深まると考えています。緑ゆたかな文教都市習志野に根をおろしたスリランカ・レストランが、花を咲かせ実をつけることを願つて、私達は積極的に力添えをし、国際交流の輪を広げてゆきたいと思います。



ラージャ・シンハの  
店内にて

川上 勉さん  
東習志野在住  
元・エンジニア  
イラン在住の経験がある。N.I.A.会員。現在、英会話修得等充電中。

る記録だと思います。さっそく、シンハさんを訪ねました。エスニック調の店内は明るく、清潔な感じ。口コミで客数も増え、シェフのシンハさんはカウンターの中で大忙しです。民族衣装をまとつて、サービス係をしている礼子夫人とは、日本へ来る飛行機の中で知り合い、ホテルオークラでの修業の後、ゴールイン。来日2年にして、花嫁とお店を手中におさ



めたラッキーボーイです。開店に際しては、礼子夫人のご両親の多大な尽力があったそうです。川上さんがこっそり教えてくださいました。

午後2時すぎ、ランチタイムが一段落したところでシンハさん登場。「昭和36年7月15日生まれのうし年、29歳です。」きれいな日本語に驚きました。「私は今とてもハッピーです。弟も店を手伝ってくれることになり、お客様を待たせずに、おいしい料理が出せます。」真っ白いシェフのユニホームのひざにのせた手が、ふくらと可愛い。川上さんならずとも応援してあげたくなりました。

A gentleman, Mr. SINGHE who is 29 years of age, born in Sri Lanka, running Sri Lanka restaurant RAGA SINGHE successfully with his wife, a Japanese, Ms. Reiko in Narashino for six months. This is not a success story, but the story of asserting of "accepting different people, treating them as an integral part of the system". Reported by Mr. Tsutom Kowakami and Ms. Kuniko Terada, members of N.I.A.

## 愛はインド洋を越えて

〈リポーター〉 寺田 邦子(本誌編集委員)

『日本の国際化とともに、私たち市民一人ひとりも、これから的生活の中で世界のいろいろな人々との関わりが生まれてきます。』これはスクウェア創刊号の第1ページを飾つた「ふだん着の国際交流」の抜粋ですが、川上さんの寄稿「遠くて近いスリランカ」はこれを実践されてい



—ここに灯る、ごあいさつ。  
お歳暮はやっぱり そごう

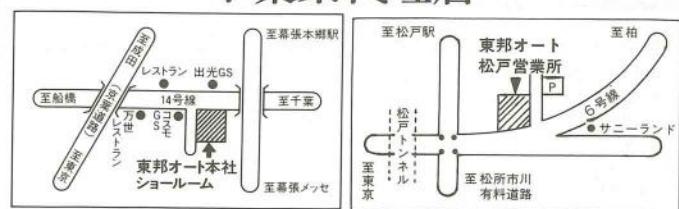
お歳暮総合大ギフトセンター(3階)

●12月25日(火)まで



※連日7時まで営業いたします。

## ポルシェ、ボルボ、ミニ 千葉県代理店



東邦オート株式会社

本社 千葉県千葉市幕張西2-3-1 TEL (0472)72-1190㈹  
松戸営業所 千葉県松戸市松戸2262-11 TEL (0472)69-2400㈹

# 交流Pin-up／市内高校の国際交流／津田沼高校・実穂高校

こんな方法で私達は国際交流しています。という明るいグループを見つけました。彼らのステキな笑顔と楽しい仲間をご紹介します。

モットーは「英語を楽しむ」  
*English!* 県立津田沼高等学校  
英語部

私達英語部は、放課後週2回活動しています。主な活動内容としては、英文タイプの練習や、ワードゲームなどを雑談を交えながら行っています。私達のモットーは、「英語を楽しむ」こと。ですから、本当に英語が好きな仲間が集まります。上下関係もなく、いつも和気あいあいとしていて、友達にもうらやましがられる程です。意見も、出せば積極的に取り入れられます。

今後は、ビデオで英語に親しんだり、オリジナル絵本を完成させたり、英検の勉強等々、やりたくてもやっていないことがたくさんあるので、あせらず活動していくつもりです。

また、実際に外国の方と話ができる機会があれば、習志野市国際交流協会の行事にも積極的に参加するつもりでいます。

学校生活においても、活動が週2回ということで、皆にとって無理がありませんから、自分の好きな事ができるということで、その人なりの充実した高校生活が送れると思います。



英語大好き!!

今、英語部の一番の問題は部員が少ないということです。これが利点でもあるのですが、仲間がたくさんいるのも楽し

いと思うのです。だから、部員を増やすためにも活発に活動していこうと思っています。

谷津干潟の見える津田沼高校で、私達英語部はこれからも頑張っていきます。

〒275 習志野市秋津5-9-1

千葉県立津田沼高等学校

英語部部長 阿保 友利子

手紙で広げる交流の輪 ~~~~

県立実穂高等学校  
ペンパルクラブ

本校には毎週木曜日、全校生徒が活動する必修クラブというものがあります。運動系、文化系合わせ47開設されており、そのうちのひとつに本年度からペンパルクラブが加わりました。

昭和62年頃、高知尾教諭をはじめとする英語科の職員が、約70名の生徒にタスカルーサ市の中・高校生との文通を指導していました。これがペンパルクラブの前身といえます。

ペンパルクラブには現在3年生15名、

2年生27名、1年生

21名合計63名のクラブ員がいます。そしてその90%以上を女子生徒が占めています。クラブ員は英語を使って海外文通をすることを目指し、習志野郵便局を通じ、日本郵便友の会から文通相手を紹介していただき、手紙を書いています。しかし、返事が届いた



英語で大きくなるゾ、友達の輪!!

のはクラブ全体でまだ2通。クラブ員達の首もいささか伸びすぎてしまった感もあります。もっとも郵便物が届くのに1ヵ月以上かかる地域もあるそうなので気長に返事を待つことにしています。

発足後日が浅いため、以上のような活動実績ですが、「NIAスクウェア」に掲載していただいたことを励みとし、まだ会ったことのない海外の友人達と手紙を通じて交流を深めたいと考えています。

なお、文通相手を紹介してくださる読者の方がいらっしゃいましたらご連絡をお願いいたします。

〒275 習志野市実穂町本郷540

千葉県立実穂高等学校

ペンパルクラブ顧問 田中 賢司



秋山信大君に  
賞金授与!!

10月29日、タスカルーサ市より、ポール・ガーナー氏が本市を訪れ、前号でも紹介した姉妹都市“平和表現”コンテストに入賞した、秋山信大君に賞金を手渡しました。

ガーナー氏は、今後の姉妹都市交流について協議するため来日したもので、当日は市幹部との会見も行われました。

## 代々木ゼミ津田沼校 中学生

### 冬期講習

準備講習 12/14～12/23  
本講習 12/26～1/7  
中3正月特訓 1/1～2

選抜テスト日程 12/2(日) 12/9(日)

12/31(大晦日) 最終回 中3総合模試 全国1万人以上の精鋭が集う  
出願校決定最終模試

お問い合わせ、選抜テストのお申込みはお電話で  
0474-77-8815(大代) 代々木ゼミナル津田沼校中学部  
〒275 習志野市谷津7-1-6

あらゆる旅を  
トータルにプロデュース  
JTB津田沼支店

個人・グループ  
国内旅行

個人・グループ  
海外旅行

国内・海外団体旅行

0474(76)9264 0474(79)5685 0474(76)9515

土曜・日曜日も営業

午前10時から午後7時まで営業いたします。  
(但し旅行案内は午後6時まで)定休日は火曜日です。

日本交通公社

JTB

# コ・ラ・ム／新・東西南北見聞録／ところ変われば……

暖かな人々

ベルリンにて

自然がいっぱい

すぎた ようこ (津田沼在住)

とももの 友野 信善 (津田沼在住)

さかもと 坂本めぐみ (本大久保在住)

両手を一杯に広げた様な大きな木、青々とした芝生、どんぐりを求めて走り廻るリス達、やさしい花一杯の公園、それを囲む様に林立する高層ビル、悠々と飛ぶカモメ、芝生に囲まれ何十年形を変えないレンガ造りや木の家々、朝早く出勤する日本車の群と音。トロントは10数年前と変らず私達を迎えてくれました。でも、もっと変わるのは人々です。歩いていても、スーパーや教会でも目が合うとニッコッとしてくれます。

私が初めてアメリカの地を踏んだのは25年前、いわゆる Deep South と呼ばれるルイジアナ州のある町の大学に留学した時です。頼りの父の友人は到着前に亡くなり、知り合いは居ません。しかし、見知らぬ遠い日本から来た女の子に人々はやさしく、暖かでした。その後、アメリカ・カナダを往復している私には彼らの笑顔が忘れられません。

古い友人、新しい友人、我が家に滞在してくれた若い友人達、英語のお蔭でドイツ・オランダ・スイスにも友人ができました。ただツアーデ押し寄せ、ブランド品を買っても、懐の深い、心の大きい、心の柔らかい友人に勝るものはないと思います。



## 93年の伝統と実績

高1学習から始まるストレート合格への道  
大学受験と高校補習

①60万人の生徒を大切に育んだ  
93年の合格実績。

②講師陣は「わかる喜び」を実感させ合格へと導く入試のプロ集団。

③大学入試の徹底分析から生まれた教材・模試・受験指導システム。

④いろいろな駅から歩いて通える校舎。すべて文教地区に位置。



93年の伝統と実績◆心の通う教育システム  
**研数学館**

津田沼校/〒275 千葉県習志野市谷津1-15-33 ☎0474(78)8000

私は1986年11月、ベルリンを訪れる機会がありました。目的の一つは壁を見、東ベルリンに足を踏入れることでした。検問所で通行税を払い、当日24時までの滞在許可の査証を受けて東ベルリンに入る訳です。以下はその折のひとこまです。

査察官のデスクは視線より高い所で、私達を見下す位置にあります。私達の前にドイツ人の若いカップルがいました。女性が先に終え、男性がパスチェックを受けている所を、彼女が先から首をのばしてのぞきこんだところ、査察官はその女性をハッタとにらみつけて立ち上りました。大変な権威に、一体何が起こるのかと、私達は一瞬心が氷りつく思いでした。この検問所で長蛇の列をつくり、往復とも一時間以上かけ、パスチェック、ボディーチェックを受けなければ通過が許されません。ようやく西ベルリンに帰ってホッとした訳ですが、西ベルリンが孤独さながら東ドイツの中に在り、西ドイツの雰囲気ではありません。壁に象徴された東西対決の態勢がそのままベルリンに集約されているという緊張感がつきまとっていました。去る10月3日、東西ドイツが統合されるという当時夢想だけであった歴史的な瞬間を迎え、あらためて、東西問題をもつことのなかった日本の幸せを思わずにはいられません。



高校3年生の時、交換留学生としてカリフォルニア州サクラメントに滞在しました。サクラメントは Newsweek 誌で“住んでみたい米国の10都市”に選ばれた人口20万人の州都です。その理由は文化施設の充実度、低い失業率、比較的安い住宅等ですが、最も魅力的なのは、都市化が進む中でも残されている多くの自然とその産物だと私は思います。

私の滞在先は郊外だったのでその素晴らしい部分にふれる機会に恵まれ幸運でした。朝早くスクールバスのバス停まで



●高校のカフェテリアで

いつも launch を一緒に食べていたおともだち

歩いていく途中で出会うリスや Jack-rabbit・鷺の親子等の野生動物はいつも私を和ませてくれました。ただ時には車に轢かれた無残な姿の彼らを見かけることもありました。猫程の大きさの野ねずみ、ニワトリのようなハト? 等が横たわっているのを見てかわいそうと思うと同時にその大きさと種類に驚きました。一番悲惨だったのはスカンクです。強烈な匂いのため誰も片付けず一週間もそのままにされ、毎日私は道の反対側を鼻をつまんで歩きました。なかなか経験できない自然とのふれあいだと思いました。

### ハウディ・コードレスホンパッセR-100(留守番電話機)

ライフスタイルの幅を広げるコードレスホンに留守番機能をプラス。  
いよいよ充実、多機能化。  
持ち運び自在の身軽さがフリーな気分にマッチします。

100  
電話100年  
人と情報の未来へ



販売価格58,800円(消費税別)

■お申し込み・ご相談は局番なしの116番へどうぞ NTT習志野支店

# 会員紹介／こんにちわ、コ・ン・ニ・チ・ワ／みなさん、どうぞよろしく！

## ブータン帰りの行動派——

猿田 智子（花咲在住）



10月2日から12日までヒマラヤの秘境ブータンの友人を訪ね帰国した。習志野郵便局に勤める彼女は仕事の関係で外国人との接触が多く、英語力の向上を痛感

した。早速N.I.A.に加入、その語学講座で英語を磨き、谷津公民館の青年教室で各国の人たちと交流し、昨年は夏休みに「国際青年の村」にも参加した。23カ国から135名の若人が福岡に集い、一週間生活を共にした。その時の縁で今回のブータン行きとなった。お淑やかな感じの猿田さんからはとても信じられないバティリティーだ。ブータン人女性の家にホームステイもした。顔つきや体つきから食物まで日本人と良く似た心優しい人たち。先祖の故郷を訪ねた様な感じだった。山歩きの好きな猿田さんはブータンの友人を再訪したいと思っている。（S・I）

## タイに魅せられて——

白井 建士（大久保在住）

京成大久保駅近く、マラソン道路に面して“COFFEE & RESTAURANT”と書かれた白い建物。陽焼けした顔に口ひげがお似合いの白井さんは、ここの一

ナード。脱サラして、七年前にオープンしたお店は、土曜日の昼下り、若い人達で賑わっていました。

趣味はスキーバドゥビング。マリンスポーツのメッカ、パタヤビーチへ出かけたのがきっかけで、タイの“雑多な国民性・雰囲気”が気に入つて、三度タイへ。3ヵ月滞在されたこともあるそうです。「放浪癖があって……」といいながら、「子どもたちはバイランガルに育てたい」としっかりした教育方針をもった父親の顔に。

「バンコクには友人も多く、将来、タイ国内で、両国のプラスになるような地球にやさしい事業を展開したい」と熱っぽく話されたのが、印象的でした。

（K・T）



●粘土細工のそっくりさん

タイの友人が作ってくれました

## 英語が大好き！——

宍倉 由美（佐倉市在住）



「学生時代に海外文通したり、ゲームやお菓子作りなどの料理やビデオ鑑賞と歌などの動きのある楽しい英語の授業を受けていました。教科書より、よくわかる英語体験でした。ららぽーとに勤務するようになってからも、英語と疎遠になりたくないで……」とN.I.A.に入会し、英語講座を受講されたとのこと。



右・宍倉由美さん

「学生時代に、アメリカにホームステイをしたり、社員旅行で香港へ行き、この夏にはシンガポールへ旅行しました。簡単な英語でも、いろいろな国の人と話せるのがとても感動的でした。英語大好き人間なので何か役に立てたらとボランティア通訳に登録しました。これからも日本に住んでいる外国の人々と、文通などの交流の機会を多く持ちたいですね。」

とかく無気力な若者が増えているといわれる昨今、前向きな姿の由美さんに国際交流の原動力の芽を見た思いです。

（Y・U）



サ・ティワン アイスクリーム  
BASKIN-ROBBINS  
津田沼南口店  
☎ 0474(74)1792

## 三橋眼科医院

院長 三橋正忠  
一般診療・コンタクト・検眼

津田沼5-8-25  
TEL 52-3026

# N.I.A.活動報告／英語キャンプ／青少年部設立準備会／産業まつり

## 富士山の麓で英会話 第3回英語交流キャンプ

8月23日(木)から25日(土)まで、第3回の英語交流キャンプが、富士吉田青年の家で開催され、市内在住の中・高・大学生28名と外国人スタッフ7名、世話役として教育文化部会員4名が参加しました。

23日朝、集合の時には少々緊張ぎみだった参加者も、バスの中で英語の自己紹介を行うころにはすっかりうちとけて、青年の家に着いた時にはすでに旧知の仲という感じ。

キャンプファイア、オリエンテーリング、飯ごう炊さん、英語の寸劇づくりなど、天候にも恵まれた2泊3日を充分に楽しみ、友達の輪を広げました。



●楽しいよ／来年は君もおいでよ。

## ヤングパワーが結集 青少年部会設立準備会発足

教育文化部会は10月27日(土)、学生会員を集め、青少年部会設立準備会を開きました。これは、本年度の事業計画にあるとおり、学生会員の手により企画・運営される青少年部会を、来年度設置することを目指し開かれたものです。



●将来のN.I.A.は我々の双肩に.....

当日は、これから活動計画などについて活発な意見が交換され、早くもヤングパワー爆発といったところでした。

なお今年のクリスマスパーティーはこの会が積極的に取り組むことで意見が一致し、開催へ向けて動きだしました。

今後は定期的に会合を持ち、親睦を図る事業なども予定しています。学生会員の方の参加をお待ちしています。

## 国際交流コーナーにぎわう ならしの産業まつり

11月3日(土)・4日(日)の両日、「ならしの産業まつり」が秋津総合運動公園多目的広場で開催され、当協会も国際交流コーナーとして参加しました。

今年は、各国のおやつを紹介する「世界のおやつ」、アラバマ大学キャンパスグッズの販売、世界の旅クイズを行い、来場者の関心を集めました。

この参加は、産業観光部会が主体となり企画、各部会に協力を求め実現したもので、当日は協会のPRにも一層熱が入りました。



●大好評  
世界のおやつ



●アラバマ大学の  
キャンパスグッズ  
販売でも会員が  
活躍

## N.I.A.クリスマスパーティー

今年のN.I.A.クリスマスパーティーの日程が決まりました。

日 時 12月22日(土) 15:00~17:00

会 場 習志野市消防会館5階講堂

会 費 500円

パーティーの趣向は…秘密です。

現在のところ、青少年部会設立準備会が楽しいものにするために検討中です。

皆さん、お気軽にいで下さい。

申込み：協会事務局 ☎51-1151 ex 244

## 「今年もよろしく」会員のつどい

いつものあの人。なかなか会えないあの人。

一緒に会して、新年のごあいさつ。

恒例の会員のつどいのお知らせです。

日 時 平成3年1月19日(土)

14:00~16:00

会 場 習志野市消防会館5階講堂

会 費 一般2,000円 学生1,000円 皆さんのおいでをお持ちしています。

申込み：協会事務局 ☎51-1151 ex 244



ちばきんは  
258のネットワーク  
津田沼支店

習志野市鷺沼2-1-46  
電 話 0474-52-2111



輸入雑貨の店  
THE FUTURE IS  
**Up to you!**  
地球の中の楽しいものいっぱい！  
11/25~12/26 クリスマスセール

京成大久保商店街プラザグレミオ1F  
CALL 0474-71-7201

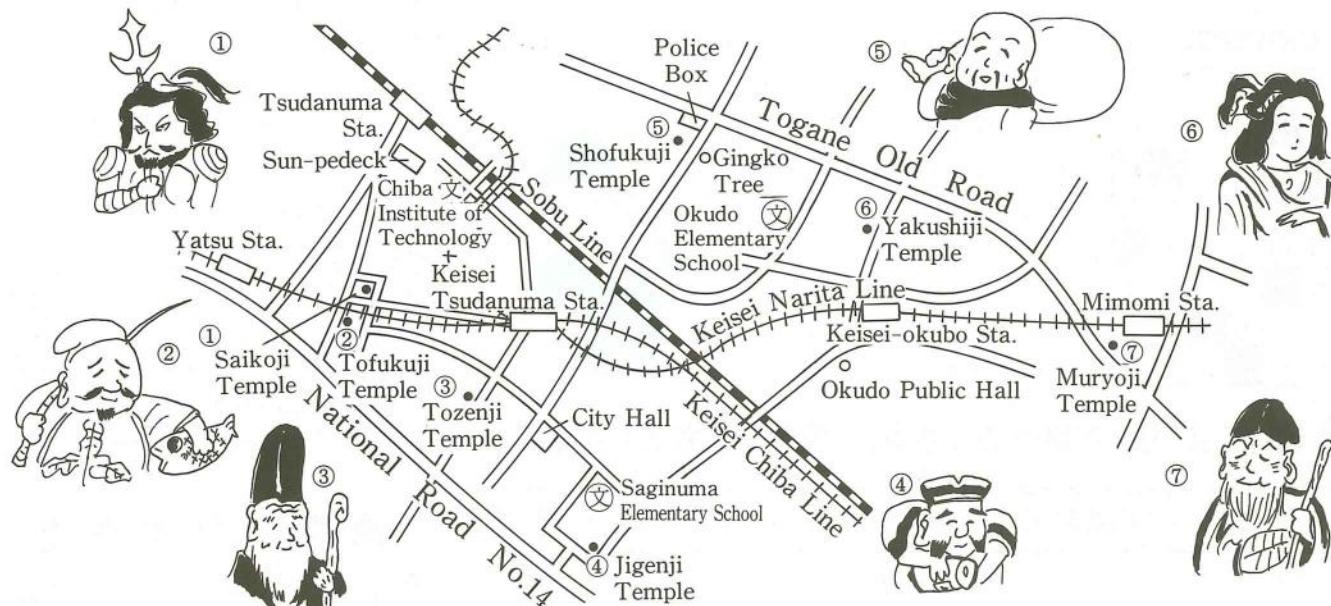
# N.I.A. Information / Take a walk in Narashino

For Wealth and Good Fortune, Visit Shichifuku-Jin !

## The Shichifuku-Jin (the Seven Gods of Fortune)

Shichi is seven, fuku is happy, and jin is a person, or in this case a god. Thus, Shichifuku-Jin means the Seven gods of Good fortune. They personify the seven virtues of man in the form of seven deities symbolizing wealth and fortune. People believe that if they visit the temples enshrining Shichifuku-Jin, they will receive special divine favors. Narashino Shichifuku-Jin are enshrined in seven temples throughout the city. How about enjoying a nice day breathing New Year's fresh air, visiting and walking around the temples with your family and friends? It is a safe bet that tremendous good fortune will be yours after visiting Narashino's Shichifuku-Jin.

- 1 毘沙門天 Bishamonten : the god of dignity, who brings wisdom and courage. (西光寺 Saikoji Temple)
- 2 恵比寿 Ebisu : the god of fishermen and tradesmen, who presides over business prosperity and traffic safety. (東福寺 Tohokuji Temple)
- 3 福禄寿 Fukurokuju : the god of prophets, who is 1,000 years old. (東漸寺 Tozenji Temple)
- 4 大黒天 Daikokuten : the god of wealth and the patron saint of farmers, also known as 大国主命, Okuninushino-mikoto, who brings a rich harvest, protects the earth, and prevents epidemics. (慈眼寺 Jigenji Temple)
- 5 布袋尊 Hoteison : the god of contentment and happiness. (正福寺 Shofukuji Temple)
- 6 弁財天 Benzaiten : the only goddess of the seven ; she represents art, literature, music, and eloquence. (藥師寺 Yakushiji Temple)
- 7 寿老人 Jurojin : the god of longevity, who brings good health. (無量寺 Muryojoji Temple)



## <Guide of New Year's Holidays>

Dec. 29-Jan. 3 ● City Hall ● Civic Center(komin-kan) ● Public Library  
 ● General Welfare Center ● "Fuyoen" for aged people  
 ● Azuma Children Center ● Gym for workers(Kinro-kaikan) ● Sports Facilities  
 ● Public Utilities Commission (gas and water) ● Public Health Center(hokenjo) ● Nippon Telegraph and Telephone Corp.  
 Jan. 1-3 ● Post Office ● Banks  
 Dec. 28-Jan. 4 ● Yatsu Rose Garden Park  
 Open year-round ● Tokyo Electric Power Company ● Police Station

\* There is a medical system in which doctors take turns being on call during nights and New Year's holidays and the night for emergencies.

When you need medical help, you must call the Fire Department Office in Narashino (Tel. 52-0881), and ask for the number of the doctors on duty. Also, the emergency room is open from 20:00 to 23:00 on Dec. 31 (Mon.) and Jan. 1 (Tue.) on the 1st floor of the Health Center (Hoken-kaikan).

Address : 5-14-24 Tsudanuma Tel : 51-4205

\* The telephone number of Ambulance Service (Fire Department) is 119. Please dial the number directly. Ambulance Service is no charge.

**COSMOPOLITAN**

**自然派レストラン タオ**  
 AM 11:30 ~ PM 10:00  
 定休日 火曜日  
 ★安心材料のお店です  
 プラザグリミオ ZF  
 習志野市大久保 1-16-17  
 TEL 0474-71-7203

ご婚礼特別プラン  
**はなやか**  
 50名様 ¥750,000  
 お一人追加料金 ¥11,680  
 ●期間／トップシーズンのイークターと  
 6・7月の土・日曜日にご利用いただけます。  
 ●お好きなご婚礼衣装4点が選べます。  
 打掛(白無垢)/紋服/ウェディングドレス/タキシード

結婚式場●宴会場  
**津田沼サンリペデック**  
 JR 津田沼駅南口前 ☎(0474)79-1121(代)  
 〒275 千葉県習志野市谷津1-16-1

# Let's チャレンジ／ザ・英文クロスワードパズルNo.12／プレゼント付き!

## 〈DOWN〉

- Trust; The feeling that something is true.
- The Muslim religion.
- Roman Catholic.
- Chemical symbol for Tantalum.
- Horsepower Nominal.
- An officer of various Christian churches.
- To make a loud cry or shout.
- An atom which has been given + or -.
- Bread made brown by heat, and eaten hot with butter.
- She gets up \_\_\_\_ 7 o'clock.
- A single thing among a set.
- A wide opening along a coast.
- We live \_\_\_\_ Narashino.
- Chemical symbol for Lithium.
- The indefinite article before a vowel sound.

## 〈ACROSS〉

- The date on which someone was born.
- To come out; to find a way out.
- Language Laboratory.
- At once = On the \_\_\_\_.
- International Air Transport Association.
- Colonel (abbreviation).
- Strong feelings of the human spirit.
- Chemical symbol for Thoron.
- An island.
- Automobile Association.
- A silver-white metal that is a simple substance.

〈出題者〉 大山 玲子 (本誌編集委員)

|    |   |    |    |    |    |    |
|----|---|----|----|----|----|----|
| 1  | 2 | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 8  |   | H  |    |    | F  |    |
| 9  | C |    |    | 10 |    | 11 |
| 12 |   | 13 | 14 |    | A  |    |
| 16 | B |    |    | 17 |    | E  |
|    |   |    |    | 18 |    | 19 |
| 20 |   | 21 |    |    | 22 |    |
| 23 | G |    |    |    |    |    |

## 〈応募要領〉

◆クロスを解いたあと、A～Hの文字をつなげて、できたことばが解答です。

♥葉書に解答と住所、氏名、年齢、職業、電話番号、また本誌の感想等を書いて送って下さい。1991年1月16日必着。

♠正解者の中から、抽選で2名の方に、アラバマ大学のヘアバンドとリストバンドをセットで差しあげます。当選者は、3月上旬発行予定の本誌第13号で発表。

♣宛先：〒275習志野市鷺沼1-1-1習志野市役所総務課内「NIAスクウェア」編集部。



## 前回の解答と当選者の発表 おめでとうございます！

### 〈解答〉UNIVERSE

|   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| T | R | A | N | Q | U | I | L |
| E | A | T |   | U | N | T | O |
| D | I |   | G | A | T |   | U |
| I | N | T | E | R | I | O | R |
| O |   | H | O | T | E | L |   |
| U | A | R |   | E | D | I | T |
| S | T | E | R | R | V | O |   |
| T | E | C |   | F | E | W |   |

〈当選者〉 Time flies. 紅葉前線が、あっという間に日本列島を駆けぬけて、もう師走です。クリスマスカードの準備はバッタリですか。

厳正な抽選の結果、次の方々が当選されましたので、賞品をお送りします。今回もたくさんのご応募お待ちしています！

林 洋子さん（主婦）  
大熊洋次郎さん（中学生）



## 編集部だより / 本誌へのご意見、ご感想をお寄せください。

### 絵画コンテスト作品募集!!

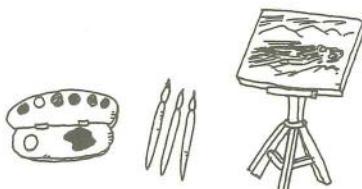
米国シスターシティーズインターナショナル主催の姉妹都市絵画コンテストも今回で3回目になりました。今年のテーマは「調和」です。姉妹都市や世界の調和というイメージをふくらませて描いたオリジナル作品に限ります。優秀な作品12点には、\$500の賞金も与えられます。あなたも参加してみませんか？

☆参加資格：13歳～18歳の市内在住者。

☆規定サイズ：60cm×75cm以下。

☆提出期限：1991年1月末日。

応募要領等、詳しいことは事務局までお問い合わせください。☎51-1151 ex. 244



### CHOM に日本の文化を

タスカルーサ市にある「子ども博物館」(Children's Hands-On Museum)では現在、日本家屋の設置をすすめています。

習志野市国際交流協会では、その日本家屋に置く、日本の生活様式を伝えるものをさがしています。

読者の皆さんで、良いアイデアや協力していただけることがあれば、事務局までご連絡ください。

### 暮らしに生かすハーブ

ハーブの「衣」「食」「住」にチャレンジしてみませんか？

○毎月第2火曜日 午後2時～5時

○会費 1,000円+材料費

○場所 谷津公民館2階調理室

○連絡先 倉繁 君子 ☎52-0676

### 編集アラカルト

●いつまで続く湾岸危機？原油高で今年の冬は一段と寒くなりそうです。（M・小林）

●海外の不動産販売や「1,000万人渡航時代到来！」など、数々の話題が賑やかな一年でした。（M・小森）

●ベルリンの壁崩壊から一年足らずでドイツ再統一。欧州平和の中心になることを祈る。（S・岩渕）

●語学交流講座の英語はサークルに、スペイン・ロシア語は市民文化祭に参加。それぞれの交流が歩き始めた。（Y・宇井）

●虫の音も絶えていいよ冬支度。今年の冬はどんな冬？（K・寺田）

●新年のカレンダーは、ご用意されましたか。来年は私の年。1991年、いい年でありますように。（R・大山）

●1日が40時間あれば、私はもっと幸せになれるような気がします。欲張り！？（K・豊島）

●今までサンタを見たことがない。でもサンタになつたことはある。（H・諦訪）

●来年は姉妹都市提携5周年！ May joy and peace be yours throughout the coming year!（N・井澤）

### NIA スクウェア・第12号

発行・1990年12月1日／発行責任者・林 安次  
編集責任者・小林 実／企画構成・小森 雅夫  
編集・習志野市国際交流協会 総務部 会  
〒275 習志野市鷺沼1-1-1 習志野市役所総務課内  
電話 (0474) 51-1151 内線244